

「フルテクト」加工を 採用した新商品

ボンマックスの マスクプロジェクト

ユニフォーム総合アパレルのボンマックス（東京）は、ボンマスクプロジェクトの一環で、新たにシキボウの抗ウイルス加工「フルテクト」を採用したマスクの販売を開始する。昨年夏に発売して累計35万枚以上を販売している米国の冷却素材「クールコア」を使用した「クーリングマスク」をベースに、3層構造のマスクを開発した。外側と内側はクールコア、2層目にはフルテクト加工の生地を



機能を強化した「クーリングマスクプラス」
抗ウイルス機能を強化した「クーリングマスクプラス」

使い、吸水速乾性と抗ウイルス機能を併せ持つ高機能マスクとして訴求する。

新商品「クーリングマスクプラス」は、同社のヒット商品、クーリングマスクの進化版。繊維上の特定のウイルスや細菌を除去するフルテクト加工の生地を中地に採用。感染対策機能を強め、肌に触れる内側と外側にはクールコア生地を使ってマス

ク内を蒸れにくくし、差別化商品として4月中旬以降に販売する予定だ。

表地と裏地はポリエステル製、中地はポリエステル65%・綿35%で、紺と白、黒の3色展開。女性や子供向けのMと、成人男性向けのLの2サイズ。今月から受注を開始、4月中旬から出荷し、全国の販売代理店やワークショップで販売する。

織研プラス

<https://senken.co.jp/>